

TAKE
FREE

KAMI RAKUGO BIMONTHLY
MAGAZINE 2012 No.27 November

11-12

池田・落語みゆーじあむ
(池田市立上方落語資料展示館)

かみ落語

六代桂文枝

第4回 社会人落語



No Rakugo, No Life!

総集編

第4回 社会人落語・日本一決定戦

【TOPICS】 六代桂文枝 大会総括
第4回ファイナリスト十傑インタビュー

満笑開顔

平成24年
9月8日(土)
予選&決勝戦

北は北海道から南は沖縄まで、全国から総勢164名の社会人落語家が池田に集結！
市内8会場で行われた予選会では、笑いど熱気に包まれた高座風景が繰り広げられました。また、今年も各会場をつなぐ歩行者天国が開催され、大会を盛り上げました。
同日夕刻、池田小学校にて開催された決勝戦では、激戦を勝ちぬいたフアイナリスト10名が熱演。笑顔と感動あふれる一日となりました。



落語
みゆーじあむ
桂 春之輔



いけだ
ピアまる
センター
桂 枝三郎



コミュニティ
センター1F
笑福亭 呂鶴



栄町一番街
ゆいゆい
プラザ
桂 三風



池田駅前
南会館
桂 九雀



池田会館
桂 坊枝



コミュニティ
センター2F
桂 枝女太



池田駅前
北会館
笑福亭 仁嬌



うそつき
土本美佐子 52歳 児童館長補佐・愛知県
中家 すゑ
近江家 八景
東家 静香
鹿鳴家 英太郎
千巻夜 舞歌
大川家 可流亭
福壽亭 ばすた
やまの 夢のこ
風亭 四郎
きんら亭 へん
振慶亭 私学
ひろちちゃん
大川家 可流亭
千巻夜 舞歌
鹿鳴家 英太郎
東家 静香
近江家 八景
中家 すゑ



五月家 山竜
五月家 悦の助
海月家 ぶかり
つる家 白鳳
すまいのしのみ
真鶴亭 弓太
鶴亭 京太郎
あぶさ亭 おれん
鹿鳴家 傳左門
嬉野亭 ちどり
五月家 かりり
八軒家 良法郎
都の亭 真実
千里家 四九
南遊亭 わいん
南遊亭 栄歌
鹿鳴家 春木
七瀬亭 真のへん
南遊亭 無眼
海の家 しんぞ
桂林亭 まへり
上荘亭 マッスル
異徳亭 規昭
権川亭 ななや
名川亭 かんや
悠遊亭 のん気
ぶつ風亭 みさる
おむらへ亭 かんや
フクキ ナガムツ
山金家 文々
幸亭 おさか
三田家 ミチ子
権川亭 幸三郎
父伊藤亭 賦映
妙天 人
鹿鳴家 春々
鹿鳴家 VNN
豊進亭 遊若
川崎亭 好朝
道徳亭 かね平
福壽亭 ばすた
やまの 夢のこ
風亭 四郎
きんら亭 へん
振慶亭 私学
ひろちちゃん
大川家 可流亭
千巻夜 舞歌
鹿鳴家 英太郎
東家 静香
近江家 八景
中家 すゑ

優勝

三流亭 楽々

老婆の戦術



人山隆 / 58歳 / 防犯アドバイザー / 新潟県

高校を卒業してすぐお巡りさんになったのですが、最初の赴任先で、友人から「アマチュア落語の会に来ないか？」と声をかけられたのが落語との出会いです。もちろん、お客さんとして。見ているうちに落語を演じる魅力に、すっかりはまってしまったんです。新潟県の田舎町、お客さんはそう集まらないけれど、毎週のように仲間と集まって演じることが楽しみでした。

大会を知ったのは2回大会の新聞を見て。仕事を早期退職し、ちよろど暇だったので一度挑戦してみようかと。しかし古典落語では私よりうまい人は山ほどいます。それならば、これまで防犯アドバイザーとして使ってきた交通や防犯の話を、自分なりにまとめて創作しよう、人生初の創作落語作りにも挑みました。私の場合、実体験でないといけませんから、社会人らしさというのにはあまり意識したことはありません。ただ去年の大会、初挑戦で二位となり大きな名誉は頂きましたが、そういう意味でもこれ以上いいものは作れないだろう、私の大会は終わったなと思って帰路についてたのを覚えてます。それでも家に帰ると、ま

たムズムズしてしまつて。

今年、あえてホロリとさせる部分を入れて漸に深みを出すことを試みました。決勝戦ではお客様の反応も静かです、昨年よりも更に自信が無かったため、優勝は「驚いた!」と言うのが正直な気持ちです。もちろん優勝はうれしいですが、大会を通じて、これまで知らなかった方々と交流がもてて、また新しい世界を広げられました。大会後には、地元の会場に新聞の切り抜きが貼られたり、花束を頂いたり、本当に感激の毎日。お客様のお婆ちゃん達が声を揃えて「おめでとう」と言ってくれた時は、涙がこぼれそうになりました。名人といわれても肩に力が入ることもありませんし、まずは自分が楽しむこと。それでお客様にも喜んで頂けると言うのが、私にとって社会人落語の最大の魅力です。

元警察官としての自分にしかできない落語で、皆様が少しでも被害に遭わずに笑って過ごして頂ける様なれば有り難いと思います。

決勝十傑インタビュー

やまのきのこ

うそつき



上本美佐子 / 52歳 / 児童館副長補佐 / 愛知県

予選会、出番が落語みゅーじあむの最後だったので、落語の神様からもらったご褒美だと思えました。そしてまだまだご褒美があつて、夢にまで見たファイナリスト。大病を患い、笑いの神様に連れ戻され「笑いと健康」を実践してきた10年…。決勝の舞台は本当に夢のようにでした。小学校というところで私にとっては見



慣れた雰囲気の中、心地よく、幸せな時間を過ごせました。大会後、職場である児童館で子ども達に「へえ、すごいじゃーん!で、賞状は?」「ない」「えーっ!決勝に行ったのうそじゃろう。夢見たんじやないん?」……夢かも。

次回狙うは、やまのきのこの広島弁落語で市長賞!

鹿鳴家 春木

既火事



山本正樹 / 40歳 / 会社員 / 埼玉県

決勝へはまさか本当に選ばれると思っていなかった。夢かと思いました。進んだ決勝会場はお客様の熱気がすごかったです。しかし声の割れや言い急ぎなど課題も多く、予選ほどの反応を得られなかったこともあり、自分もまだまだだなあと思えました。大会終了後には、一緒に戦ってきた社会人落語の仲間からの祝

福が、なにより一番嬉しかったです。私にとって落語は、お客様の生の反応がたまらないものです。

殻から抜け出せない生真面目落語ではありますが、自分の思っている落語に少しでも近づけるようになりたいと思います。

微笑亭 ちる太

お選者パイ



横井正幸 / 47歳 / 自営業 / 愛知県

予選での出来があまり良くなく、今年は無理だと思っていたのですが、名前を呼んでいただけだったので本当に嬉しかったです。4年連続で決勝の舞台に立たせていただいた事はラッキーでしたし、大会後は、周りの方々からほんの少しだけお褒めの言葉を頂戴しました。創作落語を演じる事が多いので、自分の思いついた

事がどれだけお客さんに受け入れられて笑っていただけるか、その「試験」を受けているような緊張感があります。大変な事ではありますが、クセになりそうな魅力です。これからの社会人落語家として、より面白いネタを作り、演じていきたいと思っています。

金海岸亭 とも助

豆屋



近江家 八郎
中家 すくめ
権松山 寛電
朝陽亭 おでん
和明亭 南坊
かがやき亭 未未
五月家 月光
きんぎょ亭 3人
陣乃 衣張
喜楽亭 のん電
大山亭 さくら
園丁亭 日が志
新選亭 山目
天満亭 龍光
五月家 卓月
伴家亭 羽織
柳の亭 山みち
池の家 源香樓
おらら亭 どう好
おらら亭 女海
たかは亭 かずる
こぞ亭 開朗
さあらい亭 信力
千里家 万福
羅いて亭 こまる
五月家 藤雀
南家 三念生
天神亭 吉幸
井筒家 磯七
浪内家 のん張
三流亭 燕舞
藤乃家 美里
長楽亭 凡太
楽し屋 うれ志
権松山亭 青波
三流亭 志ば落
陣乃亭 ウロコ
ジャネ亭 衣笠
日暮亭 白雪
せがが家 志の金
黒松亭 いりほ
池田屋 燧二
愛選亭 山遊
いつせいの
すまいる亭 遊漢
猿蓑亭 ぼじる
天満家 哲ちり
おらら亭 すまい好
権藤乃家 蒼重
天神亭 おり鶴
三流亭 楽々
喜楽亭 とも助
喜松家 衰楽
池田家 恵方
天神亭 珠緒
天神亭 餅千
権松山亭 藤甜

発表があった時「なんでアタシ？」というのが最初でした。正直、体育館は最もやりづらい場所の一つなので、暑さも含めしんどかったです。会場の熱気は十分に伝わって来ました。演り終わった後の拍手は、本当に気持ちよかったです。大会直後は、落語仲間からお祝い飲み会のラッシュで、ほぼ毎日二日酔い状態でした。

第三位 長樂亭 凡太



林田繁和 45歳 会社員 長崎県

昨年、初参加で予選敗退。客席からフアインリストの落語を拝見し、自分の未熟な技量に打ちのめされ、長崎に帰りました。それゆえ、今年の決勝進出は本当に思いがけない出来事でした。大会に参加したことで、こんなにも真摯に落語と向き合っている人が沢山いることを知ることができました。さらに、上には上がいる。何歳になっ

中長賞 いそぎだ亭 舞扇



馬渡奈々 36歳 主婦 長崎県

決勝戦は、高座に上がる直前が一番緊張しました。それでも見てくれる方々に少しでも笑ってもらえるよう頑張ろうと気合注入！向こう側の袖で出囃子をひいてくれる方々が目に入ると、この上なく幸せな気持ちになり、落ち着いて高座へ上がることができました。終わってステージに出てきた娘の顔を見たら、安心して泣きそうにな

特に宣伝はしなかったのですが、じわじわと少しずつ色んな人から「おめでとー」を頂きました。登場人物と一緒に泣いたり笑ったり。お客様一人ひとりと「つながってる」感を大事にして、今後も芸を磨いていきたいと思えます。



紙入れ

ても上を見て、自分を追い込んでいる方がいる、ということを教えていただきました。全国3位になったことで翌日、地元新聞では写真が大きく掲載され、知り合いにたくさん声をかけていただきました。そして同時に、今後の高座に巨大なプレッシャーを感じています。



桃太郎

りました。自分が面白いと思った部分をいかにお客さんにも分かってもらおうか。とても難しいことですが達成した時の喜びはクセになり、やめられません。女性として、妻として、母として「面白い！」と思うことを常に忘れず、落語に活かしていけたらと思います。

Finalist Interview

南遊亭 栄歌 代脈



塩崎明洋 55歳 内務医師 東京都

決勝戦は、お客さんが遠いなあと感じました。よく云われる「体育館はもともと落語会に向きな会場のひとつ」を実感しました。それから皆さん仰ってますが、クソ暑かったです。アマチュアでも機会さえあれば扇子に手拭い、着物だけで多くの方に笑って喜んで頂ける。これまで落語はマイナーなジャンルかと思っ

ていましたが、全国にこんなにたくさん仲間が居る。会えば初めてでも落語を通じてすぐに仲良くなる。続けてきて良かったと思いました。今後も地域落語で皆さんに喜んで頂くこと、そしていつかこの大会で入賞することが目標のひとつになりました。

五月家 月光 応挙の幽霊



鈴木久仁子 51歳 主婦 大阪府

実は予選の後、家族行事があつてすぐ京都まで行かないといけなかったんです。なので「選ばれない」前提でしたので「しまった！予選で実力発揮し過ぎた！」と思いました。でも、一度は立ってみたいかった決勝の舞台。大勢の方に笑っていただけで大満足でした。終了後は周りのみなさんから「おめでとう！」の嵐！ただ

し主人以外ですが。都々逸がもつと上手かったら、入賞できたんちゃう？とも言われました。落語を演じていると、全く別の世界に行けます。日常の憂さも忘れれます。今後も、新作・古典問わず色々な落語をやってみたいです。

魏家 りるるる あくび指南



表田仁美 25歳 会社員 千葉県

決勝戦進出が決まって、会場にいらっしやる方や落語仲間から、応援の言葉をたくさんかけて頂きました。社会人落語家として、目指している場所へ一歩でも近付けたことが、心から嬉しかったんです。高座でも、皆さんとても温かく見守ってくださいましたので、今の自分の落語を思いきり出し切れたと思います。落語は、

自分が生きている時間を芸を通じて皆さんに伝えることができる、それこそが最大の魅力だと感じています。これからも高座に上がっている時は、お客様と一緒に楽しい時間を過ごしたいと思っていますので、その努力を惜しまないようにするのが、今後の目標です！

- 津々亭 乱々
- 英楽亭 月丸
- 花の家 こまち
- 茶楽亭 匠つ人
- 木家 水溜
- どろろ亭 八橋
- 夜の家 猿次郎
- 天神亭 志心
- 安楽亭 仁楽
- 五月家 安庵
- 千里家 英瑠
- 福乃 錦
- 雲乃 錦
- 天神亭 美英
- 百舌亭 春落
- 日向亭 英
- 上荘亭 れん
- 浦家 初都
- 丸々亭 おはる
- 布楽亭 耀光
- 三間家 隆三
- 岡谷亭 A太
- 五月家 けい都
- 金河亭 孝也
- 天満家 豊雄
- 笹の家 山夏
- 神楽家 山神
- おかし山 ボン子
- 五月家 ちろく
- 次楽亭 珍歌
- 元家 精輝
- 若楽亭 英天
- 東楽亭 なるこ
- ぽんぽん亭 博月
- 寺子屋 宏仁
- 池田家 ぼん彩
- 津山亭 風鈴
- 天満家 芝楽
- 笑家亭 えくぼ
- 五月家 すずり
- 秋田家 ほう志
- 廣楽亭 富
- 廣楽亭 元美
- 喜楽亭 美吉
- 上荘亭 ドン猫
- 三津亭 昭〇
- 微笑亭 きん太
- 味付亭 樹葉
- 花の家 ケイウ
- 花の家 山道
- 花の家 どれす
- 飯家 武生
- 金楽亭 うなす
- 二楽亭 風笑山
- 浪遊亭 春乃

社会人落語というジャンルの幅の広さ、

底の深さを知ることでもできました。

大会も4回目を迎えた今年。決勝に残られた10名のうち、大阪の方が1名、その他の9名に関しては、北は新潟から南は長崎と広く全国から選ばれました。これは、これまでで初めてのことでしたし、いかに社会人落語が全国に広まったかを、そのレベルの高さとともに改めて知ることができました。

また今回の決勝戦では、女性の方々が自分らしさを大いに発揮され、伸び伸びと演じられていた姿にも大変好感が持てました。今年は非常にやりやすい舞台であったかもしれませんが、皆さん平常心で、日頃の実力を発揮されたのではないかと思います。

繰り返すようですが、我々はプロに一番近い落語家を選ぶではありません。社会人落語には社会人らしい落語がございます。皆様がそれぞれの職業、生活を送られる中でいかに落語に取り

組まれているか。そこには、プロには気づくことのない発見があるものと信じております。古典と創作という違い以前に、それぞれの社会人落語家がどれだけ落語を楽しんでいるか、どう捉えているかを審査の対象にさせていただいております。

そういった意味におきましても、今回は大変レベルアップいたしました。最後の最後まで審査も難航いたしました。特に名人につきましては、2位の銀行員の方と、1位の元警察官の方とは紙一重の争いでございました。名人になられた方は稽古もよくしておられたし、ネタも今風なところをちゃんと入れておられて、本当によく頑張られたと思います。2位の銀行員の方も、キャラクターが素晴らしく、大変上手でした。本当にちよっとした差だったのですが、それ以上に決勝戦の高座



【総評】 六代 桂文枝



では、社会人落語というジャンルの幅の広さ、底の深さを知ることでもできました。今後の可能性もまだまだ残されているなど感じました。



《決勝戦審査員》大会総括 六代 桂文枝 / 月亭 八方 / 難波 利三 / 林 千代 / 大会実行委員長 小南 修身 (池田市長) / 藤本 義一 (名誉顧問) 《凱旋高座》二松亭 ちゃん平

祝 満員御礼

平成二十四年
九月九日(日)

三枝改メ
六代桂文枝襲名披露公演
& お祝いの会



社会人落語日本一決定戦、大会翌日には池田市民文化会館アゼリアホールで、六代桂文枝師匠による襲名披露公演が行われました。

池田で初お目見えとなった六代桂文枝師匠の披露公演。出演は六代桂文枝、桂福團治、桂きん枝、月亭八方、桂枝女太、桂枝三郎、桂三風と現代の上方落語を代表する華やかな面々。口上の席では、列座した囃家からの愛情とユーモア溢れる言葉に、万来の会場は大いに沸きました。襲名披露の醍醐味を存分に堪能できた「三枝改メ六代桂文枝襲名披露公演」。

桂文枝師匠のここ池田での新たな門



特別ゲストとして晩照夫師匠も登場

出は、師匠らしい明るく華やかな空気に包まれました。そんな襲名披露公演に続いて行われたのが「六代桂文枝襲名お祝いの会」。長年に渡り文枝師匠を応援し続ける皆様を中心に、池田で師匠に馴染み深い方々が一同に集まりました。お祝いに駆けつけたゲストによるステージの後には、この会だけのサプライズゲストとして、文枝師匠ご自身の飛び入り参加によるウクレレショーも開催。暖かなムードに包まれる中、小南池田市長より後ろ幕が送られました。

会場観客総数

予選8会場
 落語みゅーじあむ
 コミュニティセンター 1&2F
 いけだピアまるセンター
 池田会館
 栄町一番街ゆいゆいプラザ
 池田駅前南会館
 池田駅前北会館 3379名

決勝会場
 (決勝進出者発表含む) 1948名

三枝改メ
 六代桂文枝襲名披露公演
 (お祭り広場/お祝いの会含む)
 2402名

合計 7729名

三枝改メ
 六代桂文枝襲名披露公演
 ~演目一覧~

- 桂 三 風 「桃太郎」
- 桂 枝女太 「青菜」
- 月亭 八方 「AKO47」
- 桂 福剛治 「藪入り」
- 桂 きん枝 「看板の一」
- 桂 文 枝 「親父の演歌」



また来年、池田でお会いしましょう

【主催】池田市/社会人落語日本一決定戦実行委員会
【協賛】日清食品ホールディングス株式会社
【協賛】池田ライオンズクラブ
【特別後援】公益社団法人 上方落語協会 【後援】大阪府

都道府県別

北海道	2名	愛知県	5名
青森県	1名	三重県	2名
福島県	1名	滋賀県	8名
秋田県	1名	京都府	3名
山形県	2名	大阪府	55名
栃木県	3名	兵庫県	20名
埼玉県	6名	奈良県	3名
千葉県	3名	和歌山県	1名
東京都	13名	岡山県	1名
神奈川県	8名	広島県	4名
新潟県	1名	山口県	1名
富山県	2名	香川県	2名
石川県	1名	愛媛県	1名
山梨県	1名	高知県	1名
岐阜県	1名	福岡県	2名
福井県	3名	長崎県	2名
長野県	1名	大分県	1名
		沖縄県	2名

年代別

20代	9名	60代	17名
30代	24名	70代	11名
40代	48名	80代	1名
50代	46名	その他	8名

男性 108名 / 女性 56名
 合計 164名

落語みゅーじあむ イベントスケジュール

神無月 10月

【休館日】2日(火)/9日(火) 16日(火)/23日(火) 30日(火)

10月25日(木) 14時~
 第3回 落語みゅーじあむ@ほーむ寄席

スマイル TASUKU
 トット パープーズ
 司会:桂 三風

【本戸銭】前売1000円 当日1500円
 ※前売券発売中(電話予約可 ☎072-753-4440)

10月27日(土) 9時30分~正午
 アマチュア落語講座(初級)
 アマチュア落語講座(中級・上級)

霜月 11月

【休館日】6日(火)/13日(火)/20日(火)/27日(火)

11月10日(土) 14時~
 第71回 落語みゅーじあむ寄席

露の雅 「狼講釈」
 林家 うさぎ 「格気の独楽」
 桂 枝女太 「お楽しみ」

【本戸銭】前売1000円 当日1500円
 ※前売券発売中(電話予約可 ☎072-753-4440)

11月17日(土) 9時30分~12時30分
 アマチュア落語講座(中級・上級)

11月22日(木) 14時~
 第4回 落語みゅーじあむ@ほーむ寄席

コマダンテ パープーズ
 ガリガリガリクソン 女と男
 司会:桂 三風

【本戸銭】前売1000円 当日1500円
 ※前売券発売中(電話予約可 ☎072-753-4440)

11月24日(土) 9時30分~12時30分
 アマチュア落語講座(中級・上級)

師走 12月

【休館日】4日(火)/11日(火)/18日(火)/25日(火)

12月8日(土) 9時30分~正午
 アマチュア落語講座(初級)

12月8日(土) 14時~
 第72回 落語みゅーじあむ寄席

12月15日(土) 9時30分~12時30分
 アマチュア落語講座(中級・上級)

12月20日(木) 14時~
 第5回 落語みゅーじあむ@ほーむ寄席

12月22日(土) 9時30分~12時30分
 アマチュア落語講座(中級・上級)

【お知らせ】年末年始のため、
 下記期間休館日とさせていただきます。
 2012年12月29日(土)~2013年1月3日(木)



〒563-0058 大阪府池田市栄本町 7-3
 電話: 072-753-4440 FAX: 072-753-4447
 開館時間: 11時~19時
 休館日: 火曜日、年末年始※火曜祝日の場合、翌日休館
 入館料: 無料(落語会などは本戸銭が必要です)
 ※専用駐車場はございません。

最寄駅: 阪急電車宝塚線「池田駅」下車
 (阪急梅田駅から急行で約20分)
 改札を出て栄町方面へ徒歩約7分

《協力》 上方落語協会

